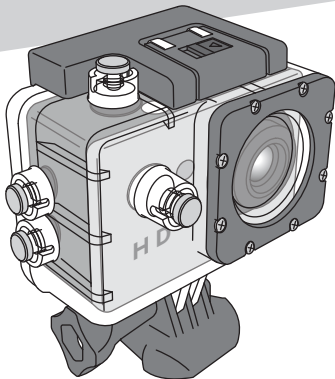


アクティブカメラ

型番: DX-AHD01



DIXIA

取扱説明書

保証書付

この取扱説明書
の巻末に保証書
がついています

このたびは弊社製品をお買上げいただき、まことにありがとうございます。事前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解した上でご使用ください。また、「安全上のご注意」「使用上のご注意」の内容を必ずお守りください。

※イラストはイメージです。実際の外観と異なる場合がございます。

※製品の外観・仕様は予告無く変更される場合があります。予めご了承ください。

※この製品は日本国内でのみご使用になれます。

目 次

1. 安全上のご注意	3	4. 使用方法	
2. 使用上のご注意		4-1. 画面相関図	24
2-1. ご使用の前に	5	4-2. 動画撮影	26
2-2. 免責事項	6	4-3. 静止画撮影	29
2-3. 仕様表	7	4-4. 撮影データの再生	33
2-4. 内容物の確認	8	4-5. ファイルをコピー／削除するには	34
3. セットアップ		4-6. 共通設定項目	35
3-1. 各部の名称と機能	10	6. メンテナンス	36
3-2. microSDHCカードについて	11	7. トラブルシューティング	37
3-3. 充電について	13	8. アフターサービスについて	38
3-4. 防水ケースへの取付／取外し	14	製品保証書	巻末
3-5. 取付方の例	16		
●ヘルメット等への取付	16		
●自転車やバイクのハンドルへの取付	18		
●自動車への取付	19		
3-6. 日付時刻の設定	21		
3-7. その他の設定項目	23		
3-8. 電源をオン／オフするには	23		

1 安全上のご注意

この項目では、人への危害や財産の損害を防ぐための注意事項を説明しています。本取扱説明書で使用する各マークには下記の意味があります。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的および物的損害が発生する危険があります。

■絵表示と絵表示の意味



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告



- バイク／自転車／自動車等の運転中は本製品の操作をしたり、本製品の液晶画面を見ない。
重大な事故の原因となります。本製品を操作する場合は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。



- 運転操作に支障をきたさない場所に本製品、電源コードを設置する。
設置の際は運転手の視界のさまたげにならないか確認してください。また、電源コードがレバーやハンドル等に絡まないよう、取り回しにはご注意ください。また、運転中に落下しないよう確実に取付を行ってください。

⚠ 警告



- 本製品を分解・改造しない。本製品内に異物を入れない。

火災・感電・故障の原因になります。故障の際はご自分で修理なさらず、販売店またはサポートセンターにお問い合わせください。



- カメラ本体に水やその他液体、薬品をかけない。火中に投げ入れない。

火災・感電・故障・爆発の原因になります。水中や水に濡れる可能性のある場所で撮影する場合は、付属の防水ケースを使用してください。(ただし、防水ケースの性能を超える状況下では使用しないでください。→7ページの仕様表参照)



- 付属の充電電池を使用する。

火災・感電・故障の原因になります。シガーソケットから電源をとる場合は、付属のUSBアダプタを使用してください。(12V車専用)



- 高温になる場所で長時間放置・使用しない。

火災・故障の原因になります。自動車やバイク、自転車に取り付けたまま放置しないでください。

⚠ 注意



- 日本国外で使用しない。(ドライブレコーダーとして使用する場合)

本製品は日本国内用に設計されています。他国では安全基準などが異なる場合があります。



- シガーソケット内の汚れを取り除く。(シガーソケット用USBアダプタを使用する場合)

シガーソケット内にほこりや汚れが付着している場合、本製品の動作が不安定になることがあります。

2 使用上のご注意

2-1. ご使用上の前に

●本製品についてのご注意

※ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。

※LED 式信号機を撮影した場合、信号が点滅、または消灯して映ってしまうことがあります。これは LED 信号の同調によるもので故障ではありません。この現象は仕様によるものであり、弊社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●microSDHC カード(別売)についてのご注意

※microSDHC カードは消耗品です。定期的に新しい物と交換してください（使用期限は各メーカーの保証回数によります）。保証回数を超えた カードを使用すると、正常にファイルが記録されない場合があります。

※本機で使用する microSDHC カードを PC 以外の他の機器（スマートフォン、タブレット等）で使わないでください。他の機器のデータが入っているカードを使用すると、本機が誤動作を起こすことがあります。

※microSDHC カードのフォーマットを行う際は、ファイルシステムを FAT32 形式で行ってください。

※すべての microSDHC カードの動作を保証するものではありません。

2-2. 免責事項

- 本製品を設置したことによる車両や車載品の故障、破損については弊社では一切責任を負いかねます。
- 本製品で撮影した動画や静止画は、事故などのトラブルに対して法的な証拠能力を保証するものではありません。
- 本製品の故障、トラブルなどで映像が記録できなかった場合、その他の理由でデータが消失してしまった場合でも、弊社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品で記録された映像に関するトラブル(被撮影者の肖像権、著作権、プライバシー権等)については弊社では一切責任を負いかねます。

2-3. 仕様表 ※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

対 応 電 源	シガーソケット電源 12V / USB 電源(5V)
内蔵電池 (バッテリー)	リチウムイオンバッテリー 900mAh
バ ッ テ リ ー 充 電 時 間	約 2 時間
レ ン ズ	FOV(画角)最大 120°
画 素 数	約 100 万画素
記 録 媒 体	microSDHC(Class4 以上)32GB まで対応
連 続 撮 影 時 間	約 70 分
モ ニ タ ー	1.5 インチ液晶ディスプレイ
U S B 端 子	MicroUSB 2.0
対 応 O S	WindowsXP/7/8/10
防 水	IP68 水深 30m 以内 1 時間以内
防 塵	IP68
動 作 環 境 温 度	0℃～ 45℃
本 体 寸 法	約 59(幅) mm×30(奥行き) mm×H40(高さ)mm
防 水 カ バ ー 寸 法	約 80(幅) mm×40(奥行き) mm×H75(高さ)mm
本 体 重 量	約 55g
防水カバー込み本体重量	約 95g
動 画 撮 影 モ ー ド	640×480/30 f p s (約 60 分)
※()内は4GBでの撮影時間	1280×720/30 f p s (約 25 分)
静 止 画 撮 影 モ ー ド	1024×768 (約 4000 枚) / 1600×1200 / 2048×1536 /
※() 内は 1GB での撮影枚数	2592×1944 (約 800 枚) / 3264×2448 / 3920×2940 / 4000×3000(約 800 枚)

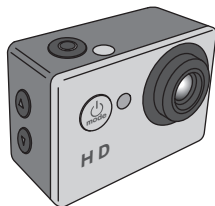
2-4. 内容物の確認

パッケージには本体のほかに、各付属品が同梱されています。

本体や付属品を箱から取り出す際には、破損しないよう十分ご注意ください。

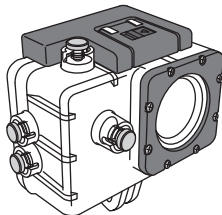
※はじめから破損していたり付属品が不足している場合には、ご購入店までお問い合わせください。

●カメラ本体（１個）

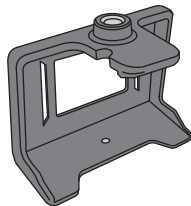


●防水ケース（１個）

※工場出荷時、本体がセットされています。



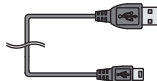
●クリップ（１個）



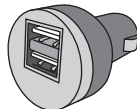
●取扱説明書兼製品保証書（本書）

※microSDHCカードは付属していません。
別途ご用意ください。

●USBケーブル（１本）

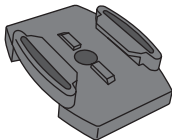


●シガーソケット用 USBアダプタ（１個）



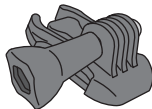
●ベース（１個）

※裏面に両面テープがついています



●ジョイントA（１個）

※ベースに着脱します



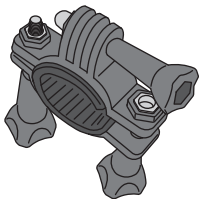
●ジョイントB（１個）

※クリップ下部に装着します

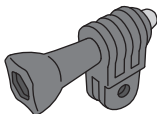


●ジョイントC（１個）

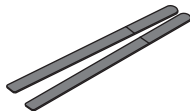
※ハンドル等、棒状のものに固定します



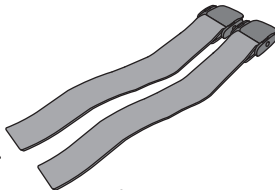
●ジョイントD（１個）



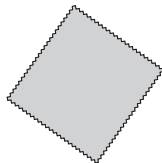
●マジックテープ（２本）



●ベルト（２本）



●クリーニングクロス（１枚）

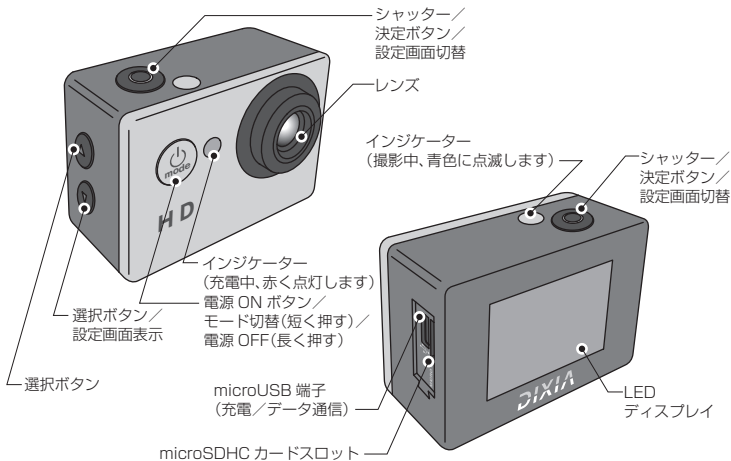


●リボン（４本）



3 セットアップ

3-1. 各部の名称と機能



3-2. microSDHCカードについて

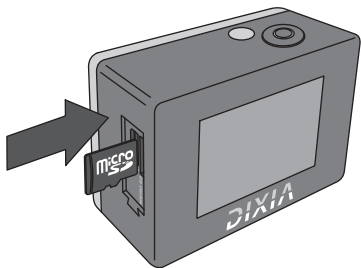
本製品で動画や静止画を撮影するためにはmicroSDHCカード（class4以上）が必要です。microSDHCカードは付属していませんので、別途ご用意ください。最大32GBまでのmicroSDHCカードに対応しています。（撮影可能時間数、枚数については7ページの仕様表を参照してください。）

microSDHCカードを抜き差しする時は、必ず電源がOFFになっていることを確認してください。

本体側面にmicroSDHCカードスロットがあります。図のように、カードの向きに注意してカチッという音がするまでツメで押し込んでください。押し込んだ後、指を離してもカードが出てこないことを確認してください。

取り外す際は、ツメでカードをカチッという音がするまで押し込み、指を放します。カードが少し出てきますので、まっすぐ引き抜きます。

microSDHCカードは小さいため、紛失には十分ご注意ください。



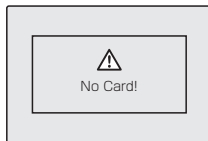
カードが正しく挿入されていない、または故障などで認識されない場合はエラーメッセージが表示されます。**この場合、撮影が行えませんのでご注意ください。**

その場合は、カードが壊れていないか、正しくセットされているか、規格が合っているかをご確認ください。

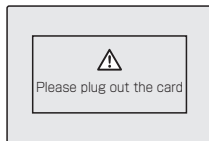
●エラーメッセージの例



空き容量が不足している場合
カードが認識されていない場合



カードが挿入されていない場合
カードが認識されていない場合



規格外のカード／故障しているカードを挿入した場合



ファイルフォーマットはFAT32形式をサポートしています。パソコン等でフォーマットを行う際はご注意ください。

3-3. 充電について

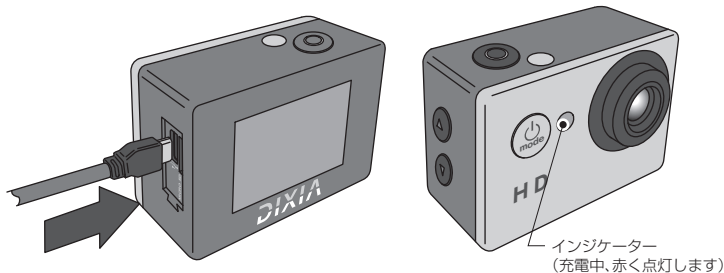
充電は、一般的なUSB充電器（スマートフォンやタブレット用のものを使用可能）で行います。車内では、付属のシガーソケット用USBアダプタでも充電が行えます。

電源コンセントに接続されているUSB充電器と本体側面にあるUSB端子を、付属または別売りのUSBケーブルで接続すると充電が始まります。充電中は、本体前面のインジケータが赤く点灯します。

※電源オフの状態でも充電ケーブルを接続すると、自動的に電源がオンになります。

※充電時間は約2時間です。満充電の状態での連続動画撮影は約70分です。

※充電電池は本体に内蔵されています。必要がない限り、取り出さないでください。

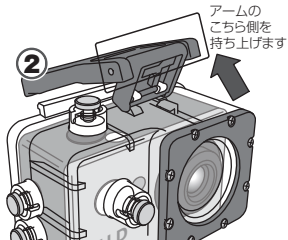
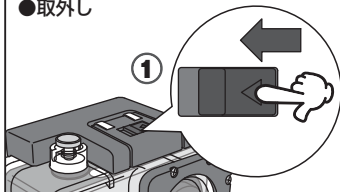


3-4. 防水ケースへの取付／取外し

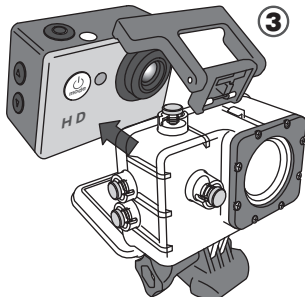
工場出荷時、カメラ本体は防水ケースの中にセットされています。

防水ケースの取外し／取付は下記の図を参考にしてください。

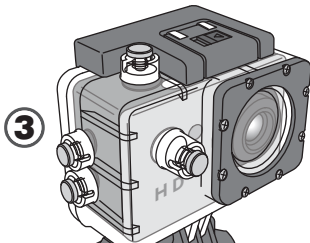
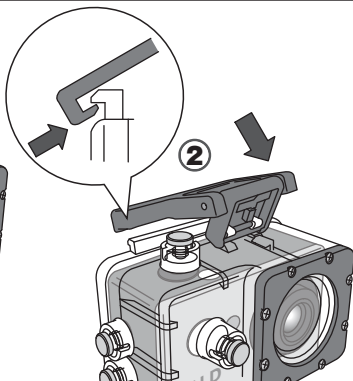
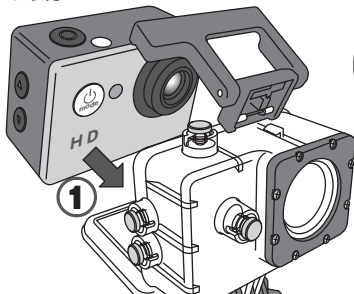
●取外し



- ①上面の「◀」マークの部分を指でスライドさせながら、
- ②アーム部分を上に持ち上げます。
- ③背面カバーを開けて本体を取り出します。



●取付



- ①防水ケースの背面カバーを開け、カメラを入れます。
- ②アームの先端のフックと背面カバーのフックをしっかりとみ合わせます。
- ③アームをたたみ、背面カバーを固定します。

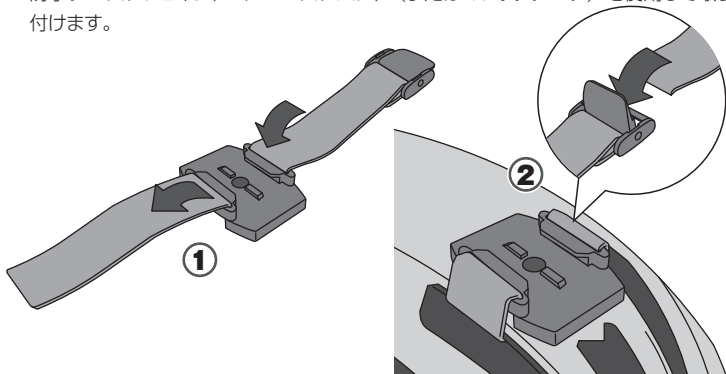
3-5. 取付方の例

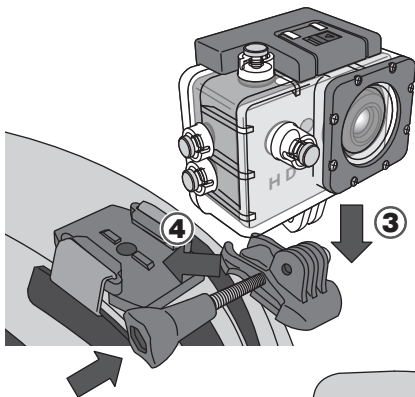
本製品は付属のアクセサリを組み合わせる様々な場所にカメラを固定し、撮影をお楽しみいただくことができます。

ここでは主な取付例を紹介いたします。

●自転車ヘルメットへの取付

防水ケース、ジョイントA、ベース、バンド（またはマジックテープ）を使用して取り付けます。

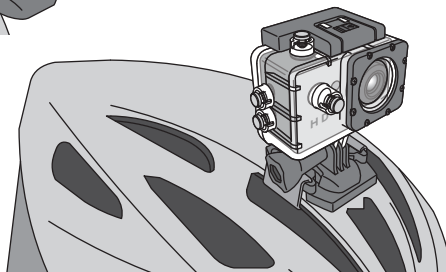




③防水ケースにジョイントAを取り付け、ビスで固定します。

④ジョイントAをスライドしてベースに固定します。

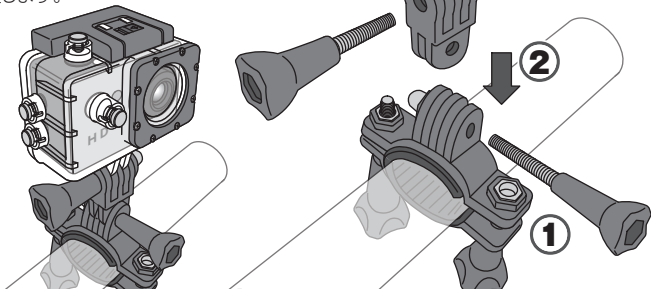
※ヘルメットのデザインによってはうまく固定できない場合がございます。運転中に落下するなどして大変危険ですので、しっかり固定できない場合は使用を中止してください。



●自転車／バイクのハンドルへの取付

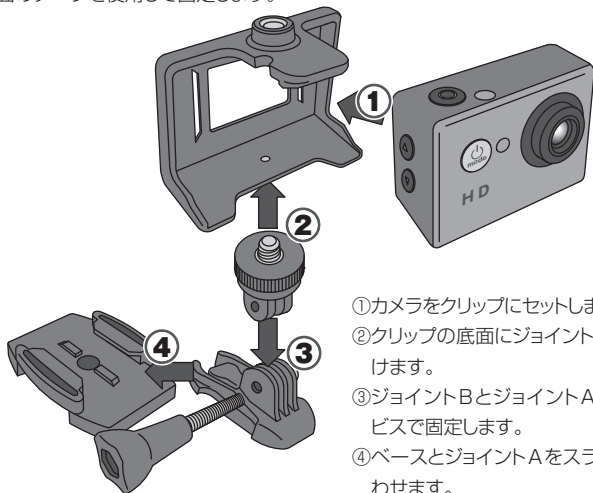
防水ケース、ジョイントA・C・D、ベースを使用して取り付けます。

- ①ジョイントCをハンドルに取り付け、ビスで固定します。
- ②ジョイントCにジョイントDを合わせ、ビスで固定します。
- ③防水ケースをジョイントDに合わせ、ビスで固定します。

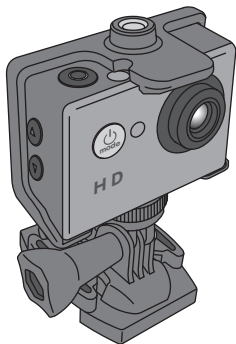


●自動車ダッシュボードへの取付

クリップ、ジョイントB・A、ベースを使用して取り付けます。ダッシュボードへはベース底面のテープを使用して固定します。



- ①カメラをクリップにセットします。
- ②クリップの底面にジョイントBを取り付けます。
- ③ジョイントBとジョイントAを合わせ、ビスで固定します。
- ④ベースとジョイントAをスライドして合わせます。



⑤ベース底面のテープで、ダッシュボードに固定します。

※車内に取り付ける際は運転の支障とならないよう、取付位置にご注意ください。

※ドライブレコーダーとして長時間撮影をする場合は、付属のシガーソケット用USBアダプタを使用し、USBケーブルで本体と接続して給電を行ってください。その際、運転の支障とならないよう、ケーブルの取り回しにはご注意ください。



事故の原因となりますので、運転中は絶対に、カメラの操作や位置の調整などを行わないでください。

④  ボタンを4回押し、「日付設定」の項目にカーソルを合わせます。

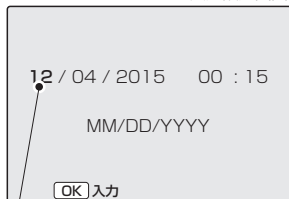
⑤ シャッターボタンを押して決定します。日付設定の画面になります。



共通設定画面

⑥ 日付時刻が表示されます。初期設定では「月／日／年／時間」(MM/DD/YYYY) の順で表示されています。まず、月を   ボタンで設定します。その後、 ボタン (MODEボタン兼用) を押します。カーソル (黄色表示) が移動しますので、日付を同じように設定します。

⑦ 同じ手順で時間 (分) まで設定し、最後に表示形式を選択します。



日付時刻設定画面

— 選択中の項目は黄色く表示されます。

⑧ すべて設定し終わったらシャッターボタンを押して決定します。

⑨  ボタン (MODEボタン兼用) を押して最初の画面に戻ります。

⑩ 電源をオフにするには、 ボタンを3秒ほど長押しします。

3-7. その他の設定項目 (35ページ参照)

設定画面では、動画や静止画の撮影解像度、撮影方法などのほか、一定時間ボタン操作が無かった場合自動的に電源をオフにする「自動電源オフ」(初期設定では1分)、長時間の動画撮影時などで、画面を自動でオフにする「画面自動オフ」(初期設定では3分)などの設定が行えます。

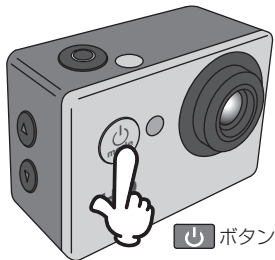
設定方法は前ページの「日付時刻設定」の方法を参考にしてください。

3-8. 電源をオン／オフするには

電源をオンにするには、本体前面の  ボタンを押します。

また、充電(13ページ参照)を開始すると自動的に電源がオンになります。

オフにするには、 ボタンを3秒程度長押しします。



4 使用方法

4-1. 画面関連図

電源が ON になると、録画モード（26 ページ参照）で起動します。

ボタンを押すと、各モードの画面に戻ります。

●モードの切替

 ボタンを短く押すごとに「静止画→再生→録画」の順でモードが切り替わります。

※録画中は切り替えられません。

●設定画面の表示

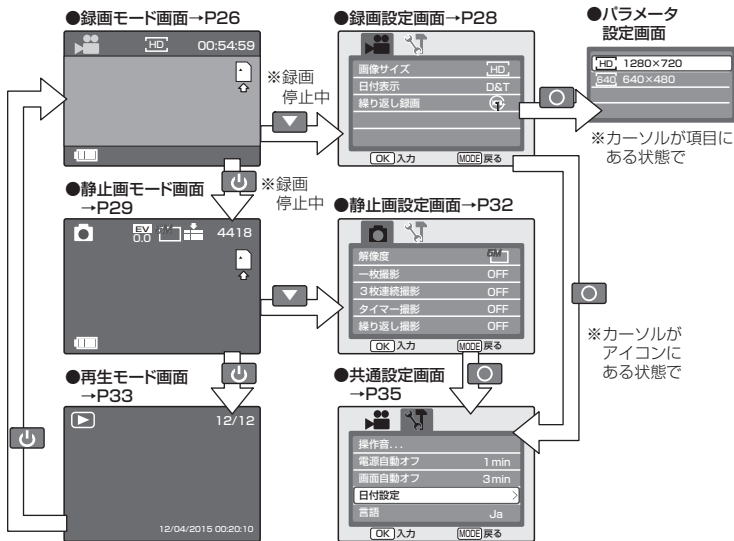
各モード時(再生モード除く)に  ボタンを押すと、そのモード固有の設定画面が表示され、設定が行えます。各モードの設定画面(カーソルが上部のアイコンにある状態)でもう一度  ボタンを押すと共通設定画面(システムの設定)が表示されます。

※録画中は設定画面を表示できません。録画モード時は録画を停止してから操作してください。また、再生モード時は設定画面を表示できません。

●設定画面の操作

各設定画面では、  ボタンでカーソルの移動、 ボタンで決定、 でキャンセルの操作が行えます。

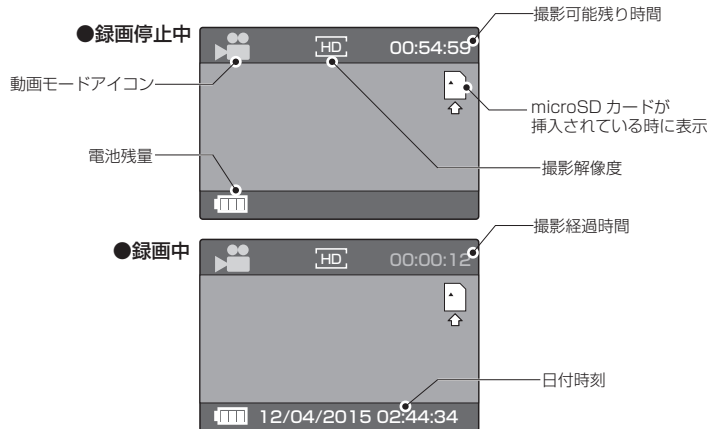
設定画面で  ボタンを押すと、各モードの画面に戻ります。



4-2. 動画撮影

電源をオンにすると録画モードで起動します。各モードの切り替えは24ページを参照してください。

LEDディスプレイに表示されるアイコンの意味は下記の通りです。



●録画するには

を押すと録画を開始します。もう一度  ボタンを押すと録画を停止します。録画中は本体上部のインジケータが青く点滅します。

※録画中に電源が切れるなど強制的に録画が中断された場合でも、その時点までに撮影された動画は保存される設計になっています。

●動画の解像度について

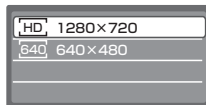
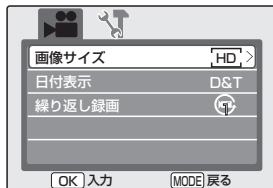
動画の解像度は、HD / VGAから選択できます。初期設定値は「HD」です。変更は下記の手順で行います。

①録画モード、録画停止中に  ボタンを押します。

②  ボタンを一回押して「画像サイズ」にカーソルを合わせ  ボタンを押します。

③解像度を   ボタンで選択し、 ボタンを押します。

④  ボタンを押して元の画面に戻ります。



録画設定項目

録画モードについて設定できる項目は下記の通りです。

設定項目	選択項目	説明
解 像 度	HD / VGA	撮影画像解像度
日 付 表 示	オフ / オン	撮影動画に日付時刻を表示するかを選択します
繰 り 返 し 録 画	1 分 / 2 分 / 5 分 / 10 分	1 つのファイルの最大撮影時間を設定します

※太字は初期設定値

●撮影ファイルについて（録画繰り返し時間）

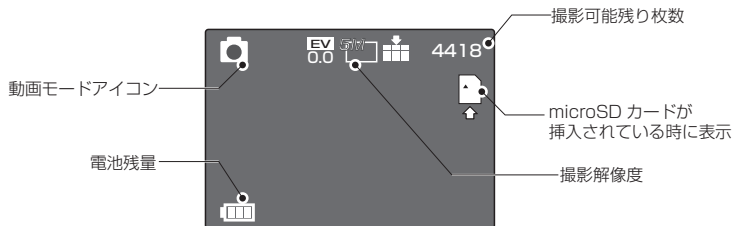
撮影された動画データは「DCIM」フォルダ内に保存されます。ファイル名は「SUNP0000.avi」です（0000は数字連番、静止画は拡張子がjpg）。

初期設定では、1分ごとに1つのファイルが作成され、microSDHCカードの容量がいっぱいになると、一番古いファイルから削除されて新しいファイルが保存されます。

※ 1 ファイルの撮影時間は設定で変更できます（上記表参照）。変更の手順は27ページの手順を参考にしてください。

4-3. 静止画撮影

録画モード時、録画停止中に  ボタンを短く一回押すと静止画モードになります。LCDディスプレイに表示されるアイコンの意味は下記の通りです。



●撮影するには

 を押すと静止画が撮影されます。初期設定では、 ボタンを押すごとに一枚の静止画が撮影されます。静止画は動画と同じく「DCIM」フォルダに保存されます（28ページ参照）。

本製品の静止画撮影機能では、「3枚連続撮影」「タイマー撮影」「繰り返し撮影」を行うことができます。次ページ以後の項目を参照してください。

●3枚連続撮影

一回のシャッターで、連続して3枚の静止画を撮影することができます。

下記の手順を行ってください。

- ① 静止画モードで  ボタンを押します。
 - ②  ボタンを3回押して「3枚連続撮影」の項目にカーソルを合わせ、 ボタンを押します。
 - ③   ボタンで「ON」にカーソルをあわせて  ボタンを押します。
 - ④  ボタンを押して元の画面に戻します。
- ※通常の一枚撮影に戻すには、上記②の手順で「一枚撮影」にカーソルを合わせ、
 ボタンを押してください。



「一枚撮影」「3枚連続撮影」「タイマー撮影」「繰り返し撮影」の各設定は重複して行うことができません。いずれかの設定を「オン」にすると、他の設定は「オフ」になります。

●タイマー撮影

セルフタイマーを設定することができます。下記の手順を行ってください。

- ① 静止画モードで  ボタンを押します。
- ②  ボタンを4回押して「タイマー撮影」の項目にカーソルを合わせ、 ボタンを押します。

- ③   ボタンで「2秒」または「10秒」にカーソルをあわせて  ボタンを押します。
- ④  ボタンを押して元の画面に戻します。
- ※通常の一枚撮影に戻すには、上記②の手順で「一枚撮影」にカーソルを合わせ、
 ボタンを押してください。

●繰り返し撮影

一定間隔ごとに、自動的に撮影を行うことができます。

下記の手順を行ってください。

- ①静止画モードで  ボタンを押します。
- ②  ボタンを5回押して「繰り返し撮影」の項目にカーソルを合わせ、 ボタンを押します。
- ③   ボタンで設定したい秒数を選び、 ボタンを押します。
- ④  ボタンを押して元の画面に戻します。
- ※通常の一枚撮影に戻すには、上記②の手順で「一枚撮影」にカーソルを合わせ、
 ボタンを押してください。

 ボタンを押すと画面に秒数がカウントダウンされ、撮影が繰り返されます。
繰り返し撮影を終了するには、もう一度  ボタンを押します。

●撮影解像度

静止画撮影の解像度を変更できます（下記表、および仕様表参照）。初期設定値は2592×1944ピクセル（5M）です。変更方法は27ページの動画解像度の手順を参考にしてください。（静止画設定画面で設定を行います。）

静止画設定項目

静止画モードについて設定できる項目は下記の通りです。

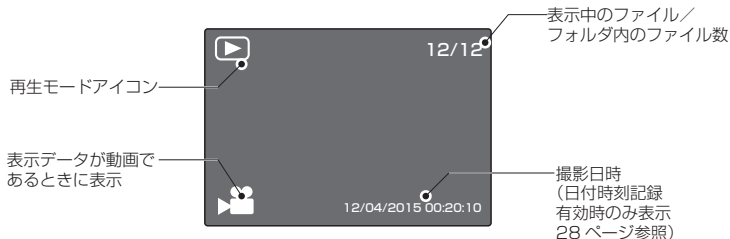
設定項目	選択項目	説明
解 像 度	4000×3000 / 3920×2940 / 3264×2448 / 2592×1944 / 2048×1536 / 1600×1200 / 1024×768	撮影画像解像度
一 枚 撮 影	オフ/ オン	一回のシャッターで一枚撮影
3 枚 連 続 撮 影	オフ/ オン	一回のシャッターで三枚撮影
タ イ マ ー 撮 影	オフ/ オン	セルフタイマー
繰 り 返 し 撮 影	オフ / 2 秒 / 3 秒 / 5 秒 / 10 秒 / 20 秒 / 30 秒 / 60 秒	一定秒数ごとに自動で撮影

※太字は初期設定値

4-4. 撮影データの再生

撮影したデータを本体で確認することができます。

録画モード（録画停止時）に  ボタンを短く2回押すと再生モードになります。



  ボタンで表示したいファイルを選択します。静止画／動画とも、撮影日時が新しいものから表示されます。動画選択時、 ボタンを押すと再生されます。

  ボタンで早送り／早戻し、 ボタンで一時停止の操作を行うことができます。

4-5. ファイルのコピー／削除するには

カメラ本体とPCをUSB接続するとカードリーダーモードになります（対応OSのみ）。ファイルのコピーや削除はPC側で行ってください。（USB接続中は充電も行われません。）

また、パソコンにSDカードスロットがある場合や外付けのカードリーダーがある場合、microSDHCカードを取り出してそれらのスロットや機器でファイル操作を行うこともできます（microSD用のアダプタが必要です）。

※ファイルのコピー／削除などの操作についてはパソコンの関連書籍、Webサイトなどを参照してください。

●microSDHC カードをカメラ本体でフォーマットする

共通設定画面の「フォーマット」の項目から、microSDHCカードのフォーマットを行うことができます。フォーマットを行った場合、カード内の全データは消去されます。復元はできませんのでご注意ください。

4-6. 共通設定項目

設定項目	選択項目	説明
操作音 シャッター音 起動音 操作音 音量	オン/オフ なし/1/2/3 オン/オフ 0/1/2/3	操作音の設定を行います 各選択項目は  ボタンで設定値切り替え、  ボタンで決定します ※起動音はメロディの選択
電源自動オフ	1分/3分/5分/オフ	一定時間操作がない時に自動的に電源をオフにします（録画中をのぞく）
画面自動オフ	30秒/1分/3分/オフ	一定時間操作がない時に自動的に画面表示をオフにします
日付設定		日付時刻の設定をします（21 ページ）
言語	簡体中文/ English / 日本語	表示言語の設定をします
フォーマット	はい/いいえ	microSD カードをフォーマットします
初期設定に戻す	はい/いいえ	本体の設定を初期設定に戻します
バージョン情報		ソフトウェアのバージョンを確認します

※太字は初期設定値

5 メンテナンス

本体部分の汚れは付属のクリーニングクロスなど柔らかい布で乾拭きしてください。
本製品は精密機器のため、水や洗剤等、液体は使用しないでください。
レンズの汚れは専用のクリーニングキットなどを用い、キズや汚れなどが付着しないようお手入れを行ってください。

●廃棄する場合は

本製品にはバッテリーが内蔵されています。廃棄する場合は、お住まいの自治体が定める方法に従って廃棄してください。

6 トラブルシューティング

状 態	処 置
電源が入らない／電源が勝手に切れる	○バッテリーが充電されているかご確認ください。(13 ページ参照) USB ケーブルを接続しても前面のインジケータが赤く点灯していない場合、充電が正常に行われていない可能性があります。他の USB 充電器、USB ケーブルなどに取り替え、再度充電を試してください。

状 態	処 置
日付時刻設定がずれる／初期化される	○バッテリーが放電されても数時間は設定が保持されますが、長時間バッテリーが外された状態では設定が初期化される場合があります。その場合は十分に充電を行い、再度設定を行ってください。
ファイルが保存されない／壊れていて読み込めない (11～12 ページ参照)	○microSDHC カードが正しくセットされているか確認してください(カチッと音がするまで入れてください)。また、microSDHC カードが無ければ撮影はできません。 ○microSDHC カードが壊れている可能性があります。新しい microSDHC カードに交換して使用してください。 ○class4 に対応していない microSDHC カードや、microSD カードでは撮影やファイルの読み込みができない場合があります。class4 以上の microSDHC カードをご用意ください。
LED 信号機の光が正しく撮影できない	○LED 信号機の周波数とカメラのフレームレートが同期して、信号機の光源が点滅したり映らないという現象が発生することがありますが、故障ではありません。
設定画面が表示されない	○録画モードで録画中は設定画面を表示できません。また、再生モードでは設定画面を表示できません。(25 ページ参照)
ボタン操作をうけつけなくなった	○本体がフリーズし、電源ボタンを長押ししても電源がオフにならない場合(電源自動オフを設定していて、その時間を過ぎても電源がオフにならない場合)は、バッテリーを取り外し、1 分ほど経過してからバッテリーを取り付け、電源をオンにしてください。

うまく動作しないときは、まず上記の項目をチェックしてください。該当する項目がない場合、または対策を試しても直らない場合は、販売店にご相談ください。

7 アフターサービス

①保証書

この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より6ヶ月間です。

②初期不良について

本体や付属品がはじめてから破損、または不足している場合は、購入日と購入店を証明できる書類をご用意のうえ、14日以内に販売店または下記サポートセンターまでご連絡ください。14日を過ぎての交換依頼には応じられませんのでご了承ください。

③修理を依頼される時

※保証期間中は製品に保証書を添えてお買上げ販売店へご持参ください。保証規定の記載内容により、無料修理致します。保証期間経過後の修理は、修理すれば使用できる製品については有料で修理を承ります。

※保証期間内外に関わらず、当社に直接お送り頂く際の送料は、お客様負担とさせていただきます。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買上げの販売店、または下記サポートセンターにお問い合わせください。

一度ご使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承下さい。

ただし、あきらかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備がございます。その他の責は一切、お受けすることができませんのであらかじめご了承下さい。

お取扱い方法についてのご相談およびアフターサービスのご案内

サポートセンター
電話番号

03-6803-0191

受付時間：10：00～12：00、13：00～17：00
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

製品保証書

持込修理

〈保証規定〉

このたびは、アクティブカメラをご購入頂きありがとうございます。当社ではアフターサービスを提供することを保証いたします。お客様の権益を保護するため、下記の文章をご覧ください。

- ①ご購入日から6ヶ月以内に正常なご使用で本体に故障が発生した場合、製品と、保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で本体を修理、または新品と交換いたします。
- ②本体以外の付属品については、初期不良時の交換のみ無償対応いたします。（購入日より14日以内）
- ③本製品をネットオークション、またはそれに類する条件で入手した場合は製品保証の対象外となります。
- ④本製品を他者から譲り受けた場合、製品保証の対象者は購入者本人となります。当保証規定に基づく修理や初期不良交換の依頼は購入者本人（購入したことを証明し得る者）が行う必要があります。
- ⑤保証期間でも次のような場合には有料修理となります。
 - ※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送等による故障または損傷。
 - ※火災、地震、水害、落雷、その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
 - ※業務用としての使用、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ※本書の提示がない場合。
 - ※本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- ⑥本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
 - 所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合はただちにお買い上げの販売店へお申し出ください。
 - 太枠線内はご購入後、お客様自身がご記入ください。
 - 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

製品保証書

製品名

アクティブカメラ DX-AHD01

保証期間(お買い上げ日より)

本体 6ヶ月間

お買い上げ日

年

月

日

お客様様

フリガナ

お名前

様

ご住所

〒

—

電話番号(

)

—

取扱販売店名・住所・電話番号

販売元

株式会社TOHO

TOHOサポートセンター

Tel.03-6803-0191

受付時間：月～金 10:00～12:00 13:00～17:00

※土日、祝祭日はお休みを頂いております。